

牛削蹄競技大会におけるロープの使用について

R7.06

先日の理事会において、人および牛の安全確保のため、競技時間中のやむを得ない場合に限り、本年度は限定的なロープの使用を許可することが承認されました。

ただし、以下の場合には許可しない、または使用を中止する場合があります。

- ・胴回しによる圧迫やロープによって締め上げる行為
- ・ロープの使用により牛が興奮していると認められる場合（その場合の競技牛の変更は許可しない）
- ・肢の保定を大きく補助していると認められる場合

つきましては、添付の写真を参考に実施してください。

ご不明な点は、日本装削蹄協会認定研修部までお問い合わせください。

○参考



